

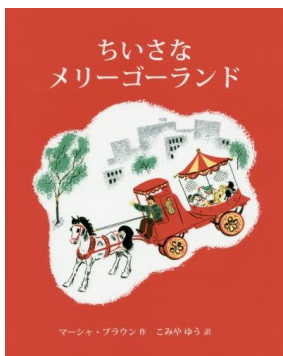
# ふるさとのうた

剣淵文化協会俳句部会



走り根の太き古民家滴れり  
 緑 町 池田 良子  
 この星の真中に死なむ盆の月  
 仲 町 玉野 研一  
 用一つ忘れて帰る大暑かな  
 西岡町 渋谷みさ子  
 とび起きぬ夜半の轟音はたた神  
 西原町 児玉久美子  
 香水に縁なく生きて米寿かな  
 元 町 竹内スミエ  
 広島忌次代に継ぐ灯七十年  
 仲 町 徳井 隆男  
 向日葵の首を回しつ陽を追へり  
 南桜町 宮腰 幸子  
 海辺りの軒端に並ぶ昆布簾  
 西 町 金澤 頼子  
 終戦忌沸きたつように虫凄く  
 元 町 印牧 安子

終戦日現し世に生く媼かな  
 緑 町 齋藤 嘉子  
 虫時雨祈りのひと時静まりぬ  
 仲 町 坂部 和子  
 秋風に追われて急ぐ閉店前  
 元 町 西崎 弘子  
 カラオケに湖面ゆれてる夏まつり  
 屯田町 古屋 克江  
 秋立つやトタンを叩く雨硬し  
 仲 町 梅基 文子  
 墓参り拝む仕草のあどけなし  
 旭 町 大河 博子  
 偏照や麦稈ロールの並びおり  
 旭 町 大河内清枝  
 雨の日もやる事多し残暑なお  
 藤本町 鈴木ゆき子  
 立秋の句会で啜るレモンテイ  
 西 町 高井 孝子  
 立秋の風ふところに誘いけり  
 東 町 高草木喜代子  
 桑の実を食べて思ほゆ昔事  
 西岡町 高瀬久美子  
 立秋や浜辺に小さきバスの旅  
 東 町 高橋世津子  
 七夕にしあわせ願う青い札  
 西 町 前橋 芳香  
 あさがおの青色葉影にひそかなり  
 西 町 文梨 清子  
 爽やかや移動図書館の若き司書  
 仲 町 芳賀 星子  
 公園の噴水一個笑顔の輪  
 旭 町 大河 茂



『ちいさなメリーゴーランド』

マーシャ・ブラウン作  
 こみやゆう訳  
 (瑞雲舎)

今から70年前のニューヨークは、たくさんの人が住んでいたとしても、きっと今よりのどかだったのではないのでしょうか。通りにあらわれた移動式メリーゴーランドと、男の子の素敵なおはなしです。



## information 絵本の館から

### 新着図書

- 再入門オトナのため  
の城 (柘出版社発行)
- 親の認知症に気づいたら読む本  
(杉山 孝博監修)
- 考えられないこと  
(河野 多恵子著) ほか

### 今月のおすすめ絵本



『まって』

アントワネット・ポーティス作  
 椎名かおる訳  
 (あすなる書房)

大人が急いでいるときに限って、子どもは「待って」と立ち止まってしまうように感じますが、きっといつも通りなのでしょうね。私たちに、「落ち着いて、周りをよく見て」と言っているようです。